

「保健委員会」を開催しました ～けがの処置・担架搬送講習会～

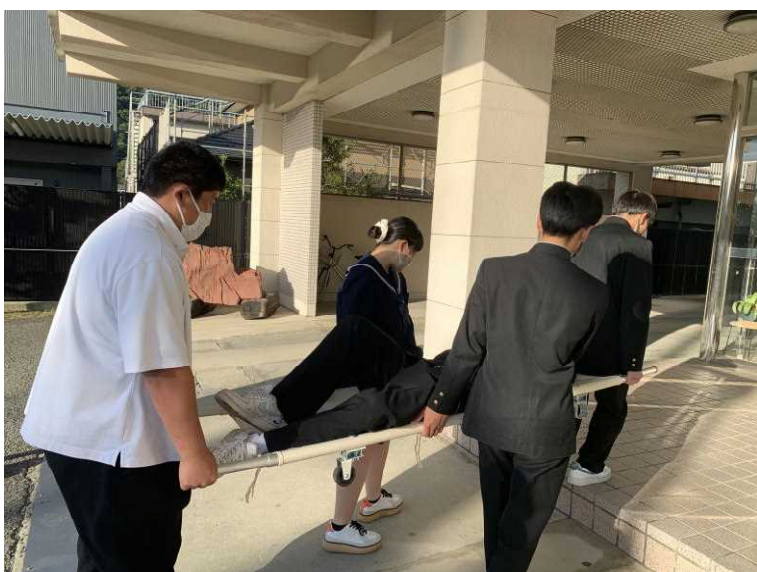
10月11日（水）放課後の時間をつかい保健委員会を開催しました。今回は本校養護教諭が講師となって怪我の種類やその対処法、テーピングの基本、RICE処置や担架搬送などについて実践指導を入れながら学びました。



怪我の処置や担架搬送では知識・技術を身につけることで、もしもの時のために準備することができ、そして最も重要な緊急時に迅速に行動できるという実践（行動）力につなげることができるということを改めて勉強することができました。

担架搬送の実践の際は、4～5人一組になり担架に人を乗せ、校内を搬送しました。担架に人を乗せて搬送する難しさを実感し、『重たい』といいながらも全グループが無事に搬送することができました。

今回の講習を受け、何かあったときに迅速に行動できる人を目指すことと、その行動（知識）は社会に出たときにも必要な能力となるため、この経験を活かして人間力の向上につなげていってほしいと思います。



保健委員の皆さん、お疲れ様でした。体育大会・文化祭・修学旅行など、他にも多くの行事がひかえています。忙しくなってきますが、今後も委員会活動の協力宜しく願います。